

令和2年度事業報告 感染対策に関する相談支援 (高齢者施設等感染対策研修会)

三重県感染対策ネットワーク 運営委員
松島 由実 (岡波総合病院)



1. アウトブレイク支援 【全職種】

各医療機関においては、アウトブレイクが発生し、対応困難な事態が発生した際、MieICNet参加の医療機関の中から専門家（医師・看護師・薬剤師・検査技師等）を派遣し、改善支援を行う。
・疫学的調査、改善策の立案、院内職員や外部への対応等の支援

2. 日常的な感染対策への相談支援 【全職種、主に看護師】

各医療機関から感染対策上の質問等を受け付け、MieICNet参加の医療機関の中から専門家（医師・看護師・薬剤師・検査技師等）がアドバイスを行う。
・メール/FAX等で質問を受け付け、各分野の専門家が回答
・共有すべき情報があれば、web上でQ & A集を公開

3. 微生物学の情報収集・検査の支援 【主に検査技師】

各医療機関で実施できない特殊検査等を受付、検査可能な医療機関において実施
・三重県院内感染対策サーベイランス (Mie Nosocomial Infection Surveillance: MINIS)
・三重県内の入院医療機関を対象に微生物情報を収集し、細菌の検出状況や薬剤耐性の状況を地域別、病院機能別で集計し三重県の感染症の発生動向を把握するとともに地域のアンチバイオグラムを作成する。

4. 抗菌薬適正使用の推進 【主に薬剤師】

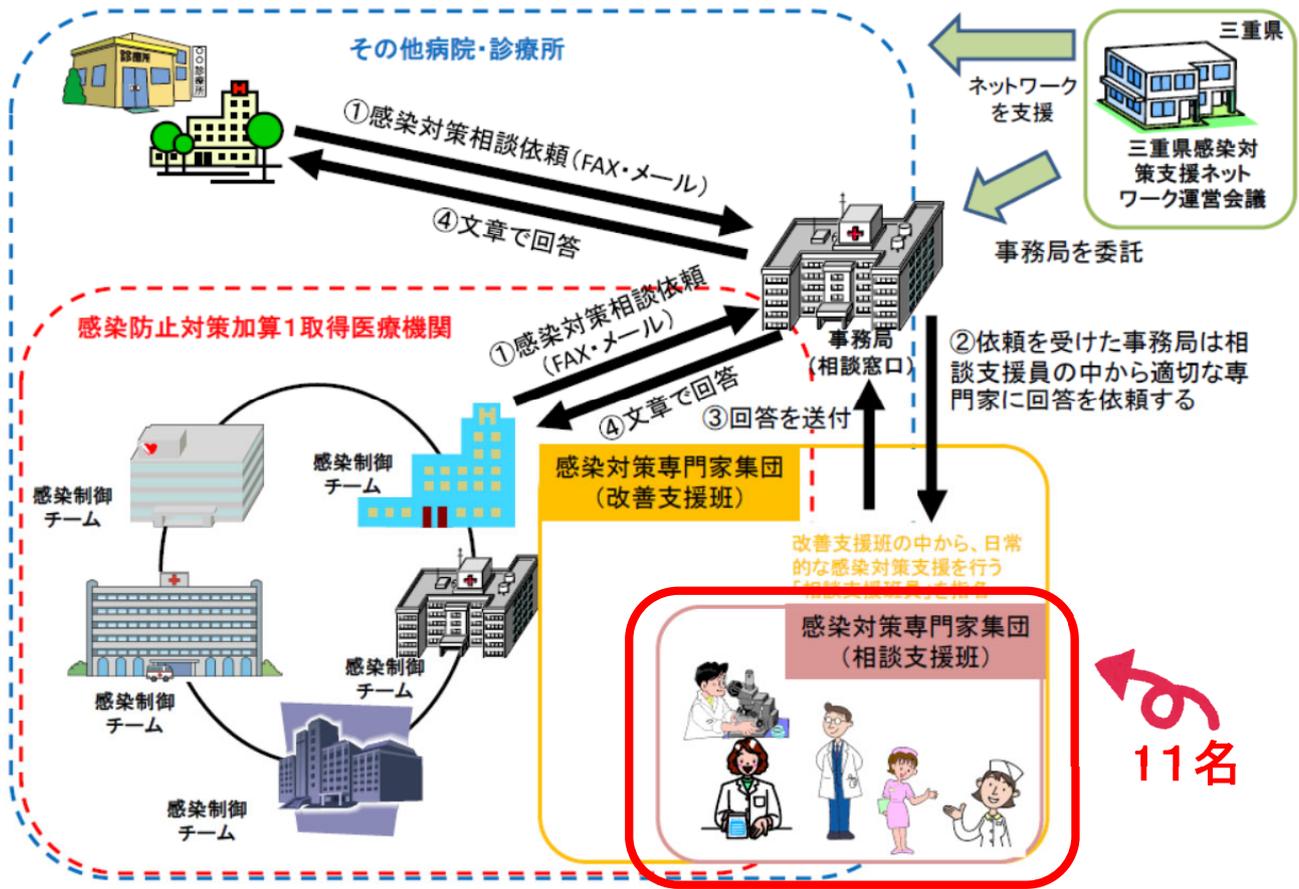
三重県内の医療機関における抗菌薬の使用状況の把握を行う。

5. 情報共有

感染症、感染対策に関連する情報をメール等で定期的に配信することや、web上で関連情報を公開する。また、定期的に講演会を開催し、情報共有を行う。



三重県感染対策支援ネットワーク(相談支援の概要)



- HOME
- MieICNetとは
- アウトブレイク発生時の支援
- 感染対策相談**
- 微生物特殊検査
- 微生物サーベイランス
- 抗菌薬サーベイランス
- 感染対策研修会



MieICNet からのお知らせ

平成30年7月2日 **感染対策研修会** NEW

平成30年度 第1回 三重県感染対策支援ネットワーク研修会 (平成30年9月2日開催) について掲載しました。

平成30年5月24日 **お知らせ**

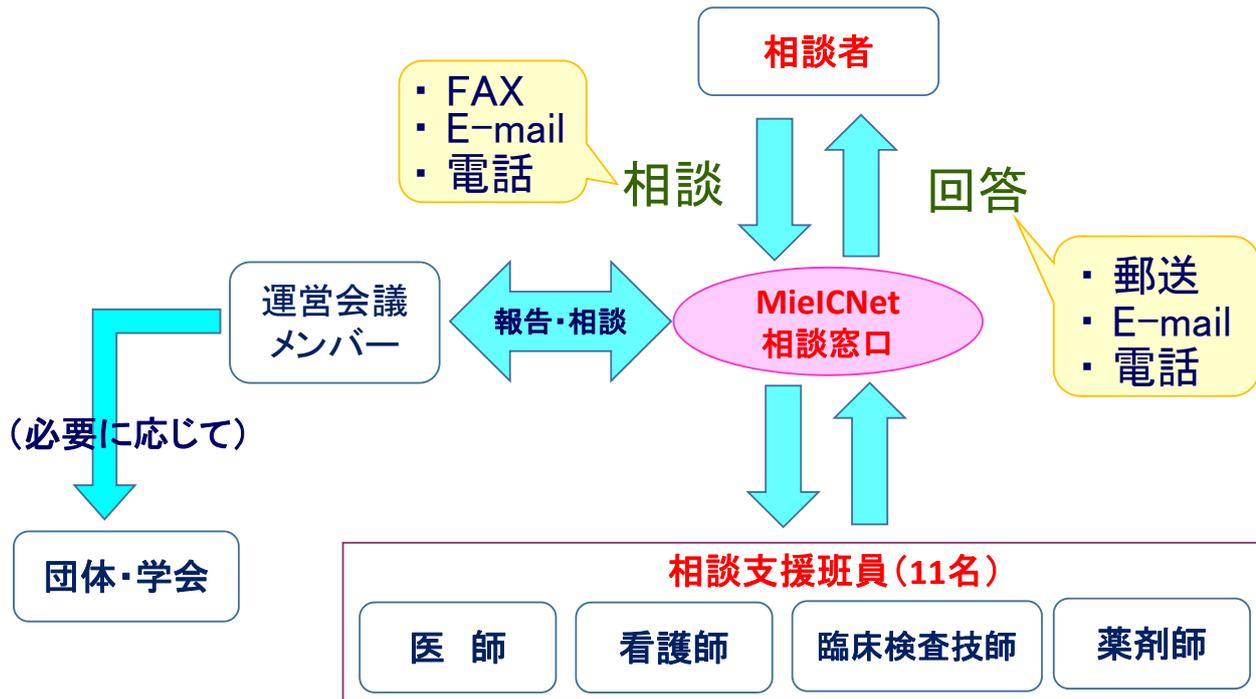
三重県感染対策支援ネットワーク運営要綱を改定しました。

平成30年3月27日 **研究等**

平成29年度 厚生労働科学研究費補助金「地域における感染症対策に係るネットワークの標準モデルを検証・推進するための研究」

- LINK
- 三重県医師会
 - 三重県病院協会
 - 三重県看護協会
 - 三重県薬剤師会
 - 三重県病院薬剤師会
 - 三重県臨床検査技師会
 - 三重県業務感染症対策課感染症関係
 - 三重県保健環境研究所
 - 三重県感染症情報センター

相談業務の流れ



事務手続き、問い合わせ、各専門家への相談についても窓口を經由

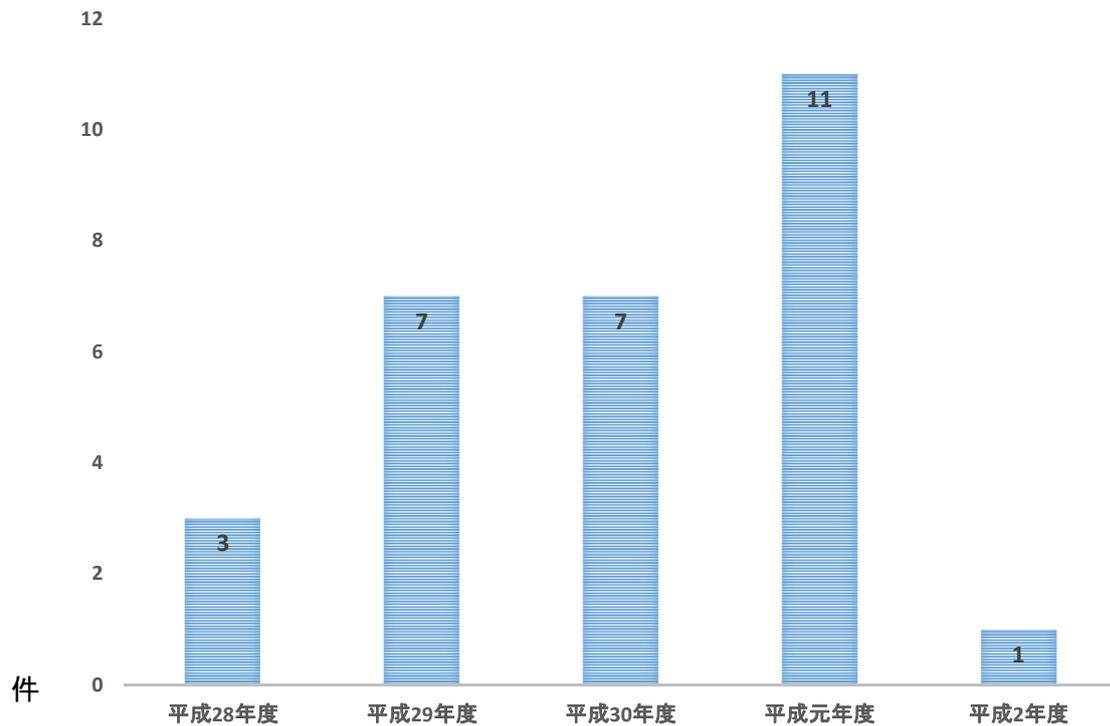
相談支援 実績 -令和2年度（2020年度）-



相談件数：1件

- 新型コロナウイルスの消毒方法について

相談件数の推移 -H28年度～R2年度-



7

高齢者施設等研修会について



目的 (H28年度～開始)

- 1) 施設や在宅ケアの職員が適切な感染対策を実践できる。
- 2) MieIC-Netや、近隣の専門家に相談できる体制が構築できる。

項目・内容

- ・感染対策の基本 (Standard Precaution)
- ・流行性ウイルス・耐性菌の対策
- ・個人防護具の着脱、吐物処理 (演習)



8



開催年度	回数 (回)	参加者数 (名)	地域
H28年度(2016)	1	23名	伊勢
H29年度(2017)	3	122名	四日市・松阪・御浜
H30年度(2018)	3	98名	鈴鹿・桑名・伊賀
R元年度(2019)	2	67名	津・伊勢
R2年度(2020)		開催実績なし	
合計	9回	310名	9か所

まとめ



- 令和2年度の相談件数は1件であった。
- Mie-ICNetの活動や感染対策連携などにより、近隣施設の専門家（感染管理認定看護師など感染対策チームのメンバー）が認知されるようになった。
- 地域や医療圏内で、感染対策の相談支援につながっている（看護協会や県内ICNからの情報）。
- Mie-ICNetにおける感染対策相談の継続、施設研修会の開催については検討課題としたい。